

宮城県大崎地域

「持続可能な水田農業を支える『大崎耕土』の伝統的水管理システム」

世界農業遺産

日本農業遺産

詳しく見よう!



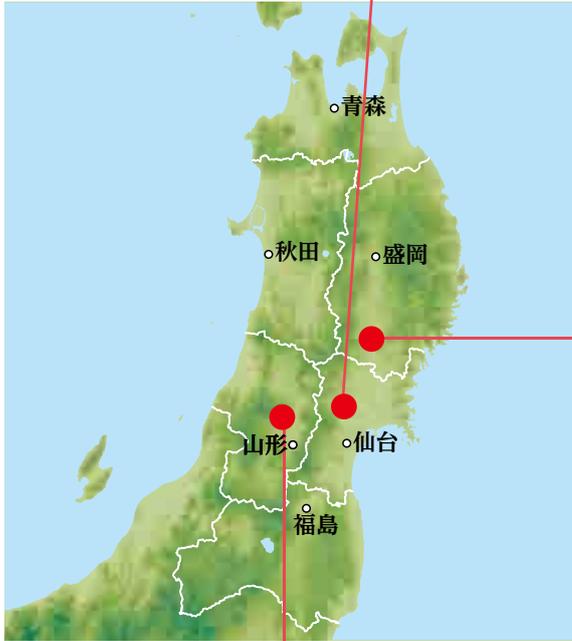
岩手県東稲山麓地域

日本農業遺産

「東稲山麓地域の災害リスク分散型土地利用システム」

東側に東稲山、西側を北上川が流れ、東西6kmほどの狭いエリアに、低い平地と山のすそ野、山地が存在する地域。平地では洪水、山のすそ野では干ばつなどの自然災害がたびたび起きたため、地域の農家は、約300年前から山のすそ野と平地の両方に農地を分散することで、自然災害の影響を最小限に抑えながら土地に合わせた作付けを行ってきた。さらに、暮らしと営農に必要なため池や森林を地域が共同でつくってきた。神楽や例大祭が大事に継承され、地域コミュニティの結束につながっている。

詳しく見よう!



山形県最上川流域

日本農業遺産

「歴史と伝統がつなぐ山形の『最上紅花』～日本で唯一、世界でも稀有な紅花生産・染色用加工システム～」

詳しく見よう!



染料利用を目的とした紅花生産と染色用加工素材である「紅餅」への加工技術が、約450年にわたり農家に代々受け継がれてきた。江戸時代には、県内各地で生産された「紅餅」が最上川の舟運で集められ、北前船で京都まで輸送された。江戸時代の中頃には貴重な換金作物であった紅花は、現在も農業経営で重要な位置付けにあり、生産者は紅花を栽培して、荒れがちな中山間の農地を守ってきた。



九州地方

● P.5 の正解

Q1 ①大麦・小麦

Q2 ②草

Q3 ③干し大根

Q4 ②稲

Q5 ③菊（他府県で生産できない時期に温暖な気候を利用して栽培され、特に小菊は全国の9割のシェアを誇る）

●熊本県阿蘇地域 考えよう！ P.7

野焼きによる CO2 排出と、草原の炭素固定について調べてみよう！

【解答例】野焼きにより燃えた地上部は、炭や灰となって土壌に蓄積される。また、地下部に広がる根は、阿蘇の黒ボク土では分解されにくく、炭素が蓄積される。

●宮崎県田野・清武地域 考えよう！ P.9

干した大根はどのように使われているでしょう？ 根はどうか？ 葉はどうか？

【解答例】大根の部分は干して漬物などに使う。葉の部分は乾燥・発酵させて牛の飼料にしている。

普段は捨ててしまう葉の部分を有効利用して資源の循環をつくっている。

中国・四国地方

● P.11 の正解

Q1 ②なし

Q2 ①広島のかき

Q3 ③キャベツ

●鳥根県奥出雲地域 考えよう！ P.13

現在の棚田は、かつては何が行われていた場所かな？

【解答例】かつて砂鉄を採るために崩された場所。その他、砂鉄づくりに必要だった薪炭林はしいたけ栽培に利用されるなど、土地を転換して安定的な農業を営む仕組みにつくり替えている。

●愛媛県南予地域 考えよう！ P.15

人が農業をするためにつくった伝統的な段々畑の石垣は、生物多様性を守る重要な役割を果たしているよ。

その具体例をまとめてみよう。

【解答例】石垣が外来種の侵入を防ぎ、絶滅危惧種が生存できる。また、冬はチョウが日光浴をするなどに利用している。

近畿地方

● P.17 の正解

Q1 ①小さなカニを海に戻す

Q2 ①1万

Q3 ③太平洋の黒潮

●兵庫県南あわじ地域 考えよう！ P.19

「たまねぎ小屋」はどんな自然環境を利用していたかな？

【解答例】乾いた風を利用して乾かす。たまねぎ小屋の日かげで乾燥・熟成させる。

●三重県尾鷲市・紀北町 考えよう！ P.21

年輪が密な尾鷲ヒノキをつくるために、どのような工夫がされているのかな？

【解答例】通常よりも苗を密に植えて木が小さいうちはゆっくりとらせ、その分間伐や枝切など人の作業を増やしている。

中部地方

● P.23 の正解

Q1 ③鯖江のメガネフレーム（鯖江のメガネフレームは「地場産業」）。

Q2 ③松本盆地

Q3 ③まぐろ

●新潟県中越地域 考えよう！ P.25

すでに学習した奥出雲の棚田（P.12、13）と中越地方の棚田の土地利用の違いをまとめてみよう。

【解答例】奥出雲地方は、砂鉄を取るために山を切り崩し、その跡地を農地として整備した。一方、中越地域は土砂崩れの後に棚田をつくったり、米をつくらぬ棚田をため池にして鯉を育てたりして「錦鯉」という新たな産業を生み出した。

●山梨県峡東地域 考えよう！ P.27

扇状地においてぶどうの栽培が盛んな理由を、堆積物に注目して自分の言葉で説明しよう。

【解答例】扇状地に堆積するのはコロコロとした礫で、水はけがよいことが、ぶどうの栽培に適している。

関東地方

● P.29 の正解

Q1 ②ヒートアイランド現象

Q2 ①南西諸島

東北地方

● P.33 の正解

Q1 ②リアス海岸

Q2 ③男鹿のなまはげ（2018年にユネスコ無形文化遺産の「来訪神 仮面・仮装の神々」に登録された。

文化庁ホームページ <https://www.bunka.go.jp/行事概要>）

●宮城県大崎地域 考えよう！ P.35

どうして「居久根」は主に家の北西側を囲うように「コの字型」につくられているのかな。

【解答例】冬に吹く北西の季節風から屋敷を守るため。

付録 教師用 活用の手引き

柴田祥彦（東京都立三鷹中等教育学校 指導教諭）

この冊子に掲載されている日本各地の農業遺産の事例は、中学校の社会科地理的分野で活用することができます。

中学校社会科地理的分野では学習指導要領の（１）日本の様々な地域、（２）日本の地域的特色と地域区分、（３）日本の諸地域、（４）地域の在り方の単元で活用することができます。

例えば（２）日本の地域的特色と地域区分では、本冊子では北海道を除く６地方すべての地域の地形や気候といった自然環境を概観するページを設けているため、導入の際に活用することができます。また、このページには簡単なクイズも掲載されているため、その答えを考えさせてから教員がその答えを示して解説を行い、そこから地域の農業についての話につなげていくのもよいでしょう。

最も活用しやすいのは（３）日本の諸地域の単元でしょう。学習指導要領が示している５つの考察の仕方（中学校学習指導要領解説社会編 P.68）のうち、①自然環境を中核とした考察の仕方での事例として本冊子の内容を活用することができます。そこで各地域の事例の活用例や関連した地理情報を以下にまとめてみました。

なお、高等学校の学習において、日本の持続的農業・林業・水産業に関して取り扱う際にも、本冊子を参考にいただけます。

九州地方

阿蘇には草原が広がっています。九州は温暖で梅雨や台風などの影響で雨量も多いため樹木は成長しやすい地域です。ですから、人為的に火入をしない限り阿蘇の草原はやがて森林になってしまいます。それとは対照的に、日本では見られませんが、乾燥気候に属するステップ気候の草原は、降水量が少なく木の生育が困難であるため自然と草原になったものです。

宮崎平野の事例は農作物を干すことで乾燥させ長期保存できるようにしたものです。このように日持ちさせるための干しいもや燻製などの保存食は全国各地に見られます。この事例を学習した後に学校のある地域の保存食を調べてみるのも良いでしょう。

たたら製鉄が詳しく
見られる文化庁の
日本遺産ポータルサイト



中国・四国地方

たたら製鉄はなかなかイメージしにくいものですが、たたら製鉄やたたら製鉄に従事する人々の暮らしなどを詳しく紹介しているので、活用するのも良いでしょう。

近畿地方

紀伊半島には海からの湿った風が山にぶつかって雲ができて大量の雨を降らせるため森林が発達し、かつては「木国」と表記されていました。山で伐採された木材は筏として川を下り、尾鷲や新宮などの河口の街は木材の集散地として賑わいました。つまり木材を通じた上流と下流の人的、経済的なつながりはとても強く、このような背景から熊野川の上流部には和歌山県の飛び地の北山村があります。是非地図帳で探してみてください。この地が飛び地になった背景は北山村の公式サイトをご覧ください。

北山村役場
公式サイト



中部地方

度重なる地滑りのため池が多いということは、是非とも右のQRコードの地理院地図で確認してみてください。多数のため池を確認することができると思います。

ため池の多さが
わかる
国土地理院の地図



等高線がわかる
国土地理院の地図



地理院地図は高さを表す等高線が描かれていますが、そこから高低差を理解するのはなかなか難しいものです。近年は地理院地図の機能が強化されています。画面左上の地図→標高・土地の凹凸→自分でつくる色別標高図とたどると色分けされた画面が現れます。

3Dで高低差がわかる
Google Earthの地図



また、Google Earthでこの地域を3D表示することで高低差を直感的に理解するのも良いでしょう。

※ Google Earthはスマートフォンの場合、アプリのインストールが必要です。

やまこし錦鯉生産組合
の公式サイト



泳ぐ宝石とも例えられる錦鯉は、現在日本のみならず海外でも大人気です。そんな錦鯉はいつたいいくらするのでしょうか。生徒たちに予想をさせてからこちらのサイトで実際の値段を確かめてみて面白いでしょう。

関東地方

武蔵野地域の多くは、江戸時代の開拓によって農地化されたところですが。全ての開拓農家の敷地が街道に面する必要があったため、街道に沿って短冊状の地割りがなされています。家の周囲は冬の冷たい北風を防ぐための防風林の役割も持つ屋敷森に囲まれています。武蔵野台地は井戸を掘るのが困難な乏水地であったため、江戸時代より前はあまり開発が進みませんでした。しかし江戸時代になると玉川上水や野火止用水が開削され、開拓農民に飲み水を供給する分水や井戸が完成したことで開拓が進んでいきました。短冊状の地割りは現在でも次の地理院地図などで確認することができます。

短冊状の
地割りがわかる
国土地理院の地図



この地域は現在でも農業が盛んではありますが、関越自動車道の所沢インターチェンジに近接していることや、周辺人口も多く労働者の確保が容易であることなどから、現在では物流倉庫が立地するようになっていきます。Google Earthの3D画像では、短冊状の地割りと物流倉庫を確認することができます。画面右下に出てくる人型のアイコン（ペグマン）を押すとストリートビューの画面に切り替わるため、教室のパソコンの画面で物流倉庫の巨大さを実感することができます。伝統農業を保全する上での、都市近郊ならではの課題と言えます。

3Dで武蔵野
地域が見られる
Google Earthの
ストリートビュー



東北地方

宮城県大崎市には居久根と呼ばれる屋敷林があります。Google Earthで「大崎市」を検索し、衛星写真を拡大して、居久根のある家を探してみましょう。また、屋敷林や地割りは武蔵野地域とどのように違うのか、比較してみましょう。

最後に、世界農業遺産は現在、世界で26ヶ国86地域が認定されています（令和6年1月現在）。「世界のさまざまな地域」の学習に活用してください。

世界農業遺産、日本農業遺産については、
農林水産省ホームページをご覧ください。



農林水産省の
世界農業遺産・日本農業遺産の
公式サイト

動画「ニッポンの農業遺産」(約10分)では、農業遺産の
概要や地域の営みを学ぶことができます。



「ニッポン」の農業遺産の
動画サイト



表紙イラスト／園内せな、株式会社リトマス

本文イラスト、地図、図版／園内せな、株式会社リトマス、株式会社ジェオ、有限会社ゼスト

執筆／佐々木里子

デザイン／谷由紀恵

写真提供・協力／一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、株式会社めぐり、熊本県、日本野鳥の会熊本県支部、宮崎市、デジタルアートスタジオツジ、田野・清武地域日本農業遺産推進協議会、道本食品株式会社、大分県、世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会、日南市、奥出雲町役場、公益財団法人 日本美術刀剣保存協会、愛媛県農林水産部、つるぎ町、南あわじ市、三重県、伊勢志摩国立公園協会、紀北町、森林組合おわせ、滋賀県、田辺市、海南市、和歌山県、有田川町、香美町、丹波篠山市、長岡市、山梨県、佐渡市、石川県、氷見市、静岡県、美浜町、岐阜県、三芳町、滑川町、静岡わさび農業遺産推進協議会、青森観光コンベンション協会、竹浪比呂央（ねぶた制作）、秋田市竿燈まつり実行委員会、山形県花笠協議会、仙台七夕まつり協賛会、福島わらじまつり実行委員会、大崎市、岩手県、山形県、フォトライブラリー、ピクスタ

監修／柴田祥彦（東京都立三鷹中等教育学校 指導教諭）

編集／株式会社スリーシーズン

制作／NHKエデュケーショナル

農林水産省補助事業

2024年3月 発行